けんぽだより 第 102 号 2023.9

ネスレ Nestlé
Good Food, Good Life
ネスレ健康保険組合
Nestlé Health Insurance Society

令和 4 年度(2022 年度)決算報告

保険料率は2018年度に設定した 88/1000‰を2022年度も維持（含、調整保険料）。医療費（保険給付費）は前年度比 113.8%の 7 億 133 万円（支出の 50%）と大幅に増加。高齢者納付金は前年度とほぼ変わらない 5 億 3,408 万円で支出の 38%、収入支出差引残高は約 2 億 1,608 万円、経常収支差引額は約 1 億 3,320 万円で 7 年連続の黒字決算となりました。

一般勘定・収支決算状況

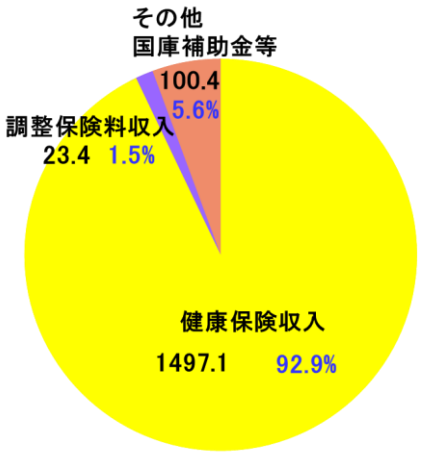
収入総額は前年度比 1,394 万円減の 16 億 2,089 万円だったものの保険料収入は微増標準報酬月額・業績賞与分収入共に前年度より微増で別途積立金繰入はせず。支出総額は前年度比 9,684 万円増の 14 億 481 万円。国に納める高齢者への納付金は令和 2 年度分の精算額返還を受けたため低い水準を保てた。保険給付費はコロナ前の高い水準に戻り、本人療養給付費、家族療養給付費、高額療養費、付加給付費すべて前年より増額となり、トータルで前年度比 113.8%の 7 億 133 万円（支出の 50%）と大幅な増加となった。収入支出差引残高から財政調整事業繰越金を除いた約 2 億 1,594 万円は別途積立金に回します。

保健事業状況

保健事業費は内製に加え特定保健指導や重症化予防事業は外部に委託する方法も活用し前年度比 108%の約 9,349 万円。特定保健指導は 2021 年度の健診結果での特保対象者 269 人に対して、97 名が参加。実施率は前年度の 31%から約 35%、さらに新しいプログラムを導入し国の目標の実施率 55%に達する見通し。ここ 4 年で特保対象者人数は減少、参加者、実施率は増え改善。メンタルヘルスやストレッチなど新しいプログラムを実施、内製による企画も多くコストは抑えられた。健診後のフォローについては事業主・産業医との連携をさらに強化、二次受診を促進、ヘルスハイリスク対象者となる就労制限検討レベル対象者は全健診数の 1%となり昨年度の 1.4%から改善した。

令和４年度収入支出決算　（一般勘定）

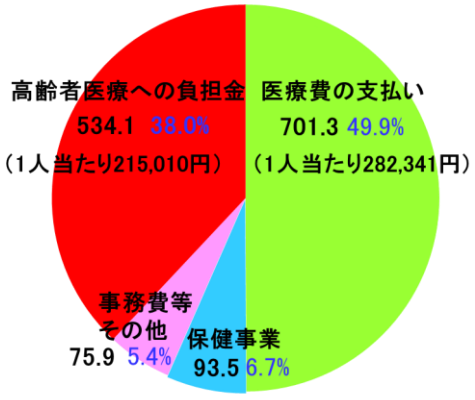
収入



単位：百万円

■ 収入合計	16 億 2,089 万円
■ 経常収入合計	15 億 1,476 万円
収入支出差引額	2 億 1,608 万円

支出



単位：百万円

■ 支出合計	14 億　481 万円
■ 経常支出合計	13 億 8,156 万円
経常収入支出差引額	1 億 3,320 万円

介護勘定

収　入	
科目	決算額
介護保険収入	1億9,591万1千円
繰越金	0万円
繰入金	0万円
国庫補助金受入	0千円
収入合計	1億9,591万1千円

支　出	
科目	決算額
介護納付金	1億8,646万4千円
介護保険料還付金	0万円
支出合計	1億8,646万4千円

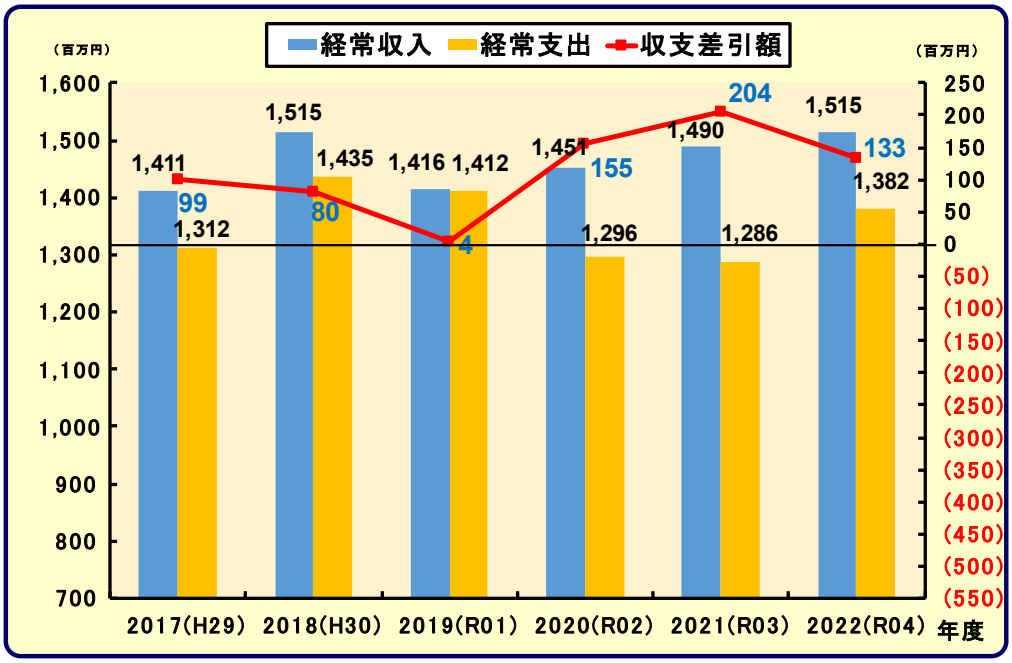
介護勘定
収入支出差引額　9,447千円

決算の基礎数値

一般勘定		
被保険者数	男	1,687人
	女	797人
	計	2,484人
被扶養者数(3月末)		2,376人
平均標準報酬月額		425,400円
保険料率	事業主	43.330/1000
	被保険者	43.330/1000
調整保険料率	事業主	0.670/1000
	被保険者	0.670/1000

介護勘定		
第2号被保険者数		1,828人
第2号被保険者たる被保険者数		1,319人
平均標準報酬月額		496,855円
保険料率	事業主	8.95/1000
	被保険者	8.95/1000

ネスレ健保　経常収入支出の推移
7年連続黒字決算



別途積立金は1年分予算相当額と十分な積立額となり2023年度の保険料率は保険料率設定ガイドラインに基づき80‰/1000としました。これは兵庫県内約50の健康保険組合の中でも最も低い保険料率です。引続き、ネスレ健保は皆さまのニーズに合う形で保健事業を立案、健康維持増進に役立つよう努めていきますので、当健保から提供する情報や保健事業サービスを活用し、より健康に、そして医療費の節減にご協力ください。 保健事業詳細、また健康保険組合の個人情報の取り扱いについてなど、ネスレ健保ホームページもあわせてご確認下さい。